

1 本年度の重点目標

<ul style="list-style-type: none"> ・働きながら学ぶ意義を理解し、自らを高める態度を養う。 ・望ましい生活習慣を身に付け豊かな心を養う。 ・基礎・基本の学習を大切に自ら学ぶ態度を養う。 ・生命の尊さを自覚し、健康と安全を心掛ける態度を養う。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○一人ひとりに寄り添い、目を配りながら興味・関心を引き出す学習指導を行い、基礎・基本の定着を図った。 ○様々な工夫をした教材を使用して授業を展開した。生徒自身に考えさせたり、積極的に話し合いをさせる等、主体的な学びや協同的な学びを取り入れ、学習意欲の向上を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICTの取組に課題があるのではないのでしょうか。 ○多忙な業務とは思いますが、研修は重要です。改善されることを望みます。 ○ICTの利用向上に努力してください。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒自身が学びを振り返り、次の学びに向かうことができるように授業改善・研修を行い、活性化を図る。 ○育成を目指す資質・能力を踏まえた観点別学習の評価及び学習評価の充実を図る。 ○ICT教育（①生徒による活用②教員による活用）の推進。 	
生徒指導 いじめ	<ul style="list-style-type: none"> ○玄関指導等で、日頃から生徒の言動や様子に目を配り、「報告」「連絡」「相談」等、情報を教員間で共有し、生徒理解を深めた。 ○各行事等への積極的な教員の関わりが生徒の安心に繋がっている。 ○SCやSSWを活用した教育相談等を実施し、生徒理解に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者アンケートにおいて「いじめ」については課題が残っているのではないのでしょうか。また、項目「相談できる」が低いので気になります。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○学校環境適応感尺度「アセス」を活用し、生徒理解の充実に努め、個々の生徒に寄り添った指導を推進する。 ○SCやSSWを活用し、生徒が相談しやすい教育相談体制の更なる充実を図る。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○入学時から学年に応じたキャリア教育プログラムを実施し、低学年の生徒の進路意識を高められている。 ○キャリア教育計画のもと「夢の手帖」等の活用、面談を個に応じて進めているので徐々にではあるが成長している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の学校理解に努めてください。具体的な対策を考えるべきです。 ○進学・就職のどちらの道に進んでも有意義な高校生活となるように工夫願います。 ○満足という成果と言えるのではないのでしょうか。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○外部機関と連携してキャリア教育の学年に応じた段階的な支援の充実を図るなど、社会で生きる実践的な力を身につけさせる。 	
健康安全 指導	<ul style="list-style-type: none"> ○外部講師による交通安全講話、薬物乱用防止教室、防災指導等を実施し健康面・安全面に関する意識を高めることができた。 ○生徒の健康状態を把握し、継続的な指導を行うため、健康診断の結果やSCの助言等を有効に活用した。 ○健康を管理できるよう、保健だよりで啓発をおこなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後とも生徒一人一人の健康状況を把握し、豊かな心と健康な身体づくりに努めていただきたい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ○「保健だより」を活用するなどし、日頃から心身の健康を保つ指導を行い、健康に関する自己管理意識を高め、安全・健康に生活できるよう指導の充実を図る。 	
公表方法	○ホームページへの公表 ○学校評議員会 ○PTA役員会 ○PTA総会	

